Ⅰ．柔道夏期講習会第１部要項

１．趣　　旨

柔道高段者としての教養を高め、「形」の指導を主として資質の向上をはかるものである。

２．期　　間

７月18日(月･祝)～７月23日(土)　６日間

３．種目、時間

投　の　形（５時間）
固　の　形（５時間）
柔　の　形（５時間）
極　の　形（５時間）
講道館護身術（５時間）
古式の形（５時間）
五　の　形（２時間30分）
講義，活法（２時間30分）
演　技　会（５時間）

４．講　　師

道場指導部長　八段　道場　良久
他講道館道場指導部員及び講道館指導員

５．受講資格

男子は四段以上、女子は女子弐段以上の有段者であること。
但し、上記に該当しない者でも、受講を認めることがある。

６．受　講　料

８，８００円

７．修　了　証

期間中、５日以上出席した受講者には修了証を授与する。

８．形の演技会

(1)　講習会の最終日に各形の演技会を催す。
　７月21日(木)　正午締切。
(2)　受講者は、原則として１人１種目に限り参加することができる。「取」･「受」両方を行うことを原則とする。
(3)　演技会参加者の内、優秀な者については形「習得証」･「精熟証」･「熟達証」を授与する。
(4)　特に優秀な者について表彰する。
(5)　演技会参加資格は男子四段以上、女子は女子弐段以上とする。

９．そ　の　他

(1)　20日は「固の形」または「柔の形」、21日は「極の形」または「講道館護身術」を選択して受講するものとする。
(2)　受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(3) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
(4) 受講者は修得を希望する形について、あらかじめ練習しておくこと。
(5) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

柔道夏期講習会第１部　日程

月　日	9:30		12:00	14:00	16:30
7月18日 (月･祝)	開講式	講義，活法	昼休	五　の　形	
19日(火)	投　の　形		昼休	投　の　形	
20日(水)	固　の　形 柔　の　形		昼休	固　の　形 柔　の　形	
21日(木)	極　の　形 講道館護身術		昼休	極　の　形 講道館護身術	
22日(金)	古　式　の　形		昼休	古　式　の　形	
23日(土)	演　技　会		昼休	演　技　会	閉講式

Ⅱ．柔道夏期講習会第２部要項

１．趣　　旨

参段以下の修行者に対し、受講者それぞれの技能段階に応じて、投技及び固技の解説を行い技術向上を図るとともに、講義、乱取稽古等を通して総合的に柔道修行の基礎を確立させる。

２．期　　間

７月25日(月)～７月29日(金)　５日間

3．科目及びコース・時間

科目 ＼ コース・時間		Aコース（有段者の部）	Bコース（無段者の部）	Cコース（中学生の部）
講義		50分	50分	50分
実技	投技の基本	1時間30分	1時間30分	1時間30分
	固技の基本	2時間	2時間	2時間
	乱取	3時間	3時間	3時間
	投技	4時間30分	5時間30分	5時間30分
	固技	3時間	3時間	3時間
	投技の連絡変化	2時間	2時間	2時間
	固技の連絡変化	1時間	1時間	1時間
	練習法とトレーニング法	1時間		
	投技・固技の復習	1時間30分	1時間30分	1時間30分
	総まとめ	30分	30分	30分

4．講師

八段　道場　良久　　七段　眞喜志慶治　　女子五段　秋山日向子
七段　平野　弘幸　　七段　南保　徳双　　五段　藤中　拓馬
七段　小志田憲一　　六段　下山　陽邦　　他講道館指導員

講義

未定

5．受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であること。（未入門者は入門手続きが必要）
原則として、一般、大学生、高校生、中学生で、参段以下の有段者及び無段者であること。

(2) 指導区分

次の区分による。

① Aコース（有段者の部）
一般、大学生、高校生の有段者（参段以下）

② Bコース（無段者の部）
一般、大学生、高校生の無段者

③ Cコース（中学生の部）
中学生の有段者と無段者

6．受講料

6,600円

7．修了証

期間中、5日間出席した受講者に修了証を授与する。

8．そ　の　他

(1)　受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(2)　受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3)　道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

柔道夏期講習会第２部　日程

	9:00	9:30 9:40	10:30	11:00	11:30	12:00		14:00	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
(A)有段者の部	7/25（月）	受付	開講式（指示）	講義	投技の基本		昼休	練習法とトレーニング法		投　技			乱取
	7/26（火）		投　技			乱取		投　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/27（水）		固技の基本			乱取		固　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/28（木）		固　技			乱取		固技の連絡変化		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/29（金）		投技の連絡変化			乱取		投技・固技の復習		乱取	総まとめ		閉講式
(B)無段者の部	7/25（月）	受付	開講式（指示）	講義	投技の基本		昼休	投　技					乱取
	7/26（火）		投　技			乱取		投　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/27（水）		固技の基本			乱取		固　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/28（木）		固　技			乱取		固技の連絡変化		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/29（金）		投技の連絡変化			乱取		投技・固技の復習		乱取	総まとめ		閉講式
(C)中学生の部	7/25（月）	受付	開講式（指示）	講義	投技の基本		昼休	投　技					乱取
	7/26（火）		投　技			乱取		投　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/27（水）		固技の基本			乱取		固　技		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/28（木）		固　技			乱取		固技の連絡変化		得意技の解説と乱取（特別講師）			
	7/29（金）		投技の連絡変化			乱取		投技・固技の復習		乱取	総まとめ		閉講式

Ⅲ. 女子柔道夏期講習会要項

1. 趣　　旨

女子柔道修行者の教養を高め、技術の向上を図ることを目的とする。

2. 期　　間

８月８日(月)～８月10日(水)　３日間

3. 指導区分

（Ａコース）講道館「形」の修行及び応用技能習得を希望する者。

（Ｂコース）柔道未経験者で柔道を体験したい者及び基本技能習得を希望する者。

4. 科目・時間

（Ａコース）

科目		時間
講義	講道館柔道	１時間
実技	基本動作	１時間30分
	投技・固技	２時間30分
	投の形	２時間30分
	固の形	２時間
	柔の形	２時間30分
	技の連絡変化	２時間
	乱取	１時間
講習時間合計		15時間

（Ｂコース）

科目		時間
講義	講道館柔道	１時間
実技	基本動作	３時間30分
	投技	２時間30分
	固技	２時間30分
	技の連絡変化	２時間
	投技と固技の復習	２時間30分
	乱取	１時間
講習時間合計		15時間

5. 講　　師

八　段　鮫島元成
七　段　平野弘幸
七　段　山本三四郎
女子五段　秋山日向子
他講道館指導員

講義　「講道館柔道」

6. 受講資格

講道館員（講道館入門者）であって、女子柔道修行者であること。

Ａコースにおいて昇段試験を希望する者は、事前に受験資格を必ず確認し、当該の形を習得した上で受講すること。

Ｂコースにおいては、講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

7. 受講料

４,４００円

※Ｂコースの料金は３,３００円とする。

8．修　了　証

期間中、３日間出席した受講者には修了証を授与する。

9．昇 段 試 験

昇段試験を希望する者に対しては、８月10日㈬講習最終日の閉講式後に初段以上参段までの女子昇段試験を行う。

10．そ　の　他

(1)　受講者は、柔道衣、白色無地のＴシャツ、健康保険証を必ず持参すること。
(2)　受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
(3)　道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

女子柔道夏期講習会　日程

<table>
<tr><td></td><td>9:00</td><td></td><td>9:30</td><td></td><td></td><td></td><td>12:00</td><td>13:30</td><td></td><td></td><td>16:00</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Aコース</td><td>８月８日㈪</td><td rowspan="3">受付</td><td>開講式</td><td>講　義</td><td>基本動作</td><td rowspan="3">昼休</td><td colspan="2">投　技</td><td colspan="2">固　技</td></tr>
<tr><td>８月９日㈫</td><td colspan="3">投の形</td><td colspan="2">固の形</td><td>乱　取</td></tr>
<tr><td>８月10日㈬</td><td colspan="3">柔の形</td><td>技の連絡変化</td><td>乱　取</td><td>閉講式</td></tr>
<tr><td rowspan="3">Bコース</td><td>８月８日㈪</td><td rowspan="3">受付</td><td>開講式</td><td>講　義</td><td>基本動作</td><td rowspan="3">昼休</td><td colspan="3">基本動作</td></tr>
<tr><td>８月９日㈫</td><td colspan="3">投　技</td><td colspan="3">固　技</td></tr>
<tr><td>８月10日㈬</td><td colspan="3">投技と固技の復習</td><td>技の連絡変化</td><td>乱　取</td><td>閉講式</td></tr>
</table>

Ⅳ. 少年柔道夏期講習会要項

1．趣　　旨

講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させる。併せて、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とする。

2．期　　間

８月８日(月)～８月10日(水)　３日間

3．講　　師

八段	道場良久	六段	下山陽邦
七段	平野弘幸	五段	藤中拓馬
七段	小志田憲一		
七段	眞喜志慶治	他講道館指導員	
七段	南保徳双		

（得意技解説）　－　全日本強化選手を予定

4．受講資格及び指導区分

(1)　受講資格

講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

原則として、３年生以上の小学生であること。

上記の資格条件以外のものでも、希望すれば受講することができる（要相談）。

(2)　指導区分

①　Ａコース（強化錬成コース）

修行年数１年以上で、十分な技能を習得している者。

②　Ｂコース（基本技術習得コース）

修行年数１年未満で、基礎を重視した指導を希望する者。

5．受　講　料

３，３００円

6．修　了　証

３日間出席した受講者には、修了証を授与する。

7．そ　の　他

(1)　受講者は、柔道衣、健康保険証を必ず持参すること。

(2)　受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3)　道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

Aコース【強化錬成コース】

<table>
<tr><th></th><th>8月8日（月）</th><th>8月9日（火）</th><th>8月10日（水）</th></tr>
<tr><td>9：00</td><td colspan="3">受　　付</td></tr>
<tr><td>9：30</td><td>開　講　式
講　義　／　講　話</td><td>各種トレーニング法</td><td>各種トレーニング法</td></tr>
<tr><td>10：00</td><td>礼法・受身・基本動作</td><td>固技の応用</td><td rowspan="3">各種練習法</td></tr>
<tr><td rowspan="2">11：00</td><td rowspan="2">固技の基本</td><td>固技の連絡変化</td></tr>
<tr><td rowspan="2">固技の練習法</td><td>乱　　取</td></tr>
<tr><td>固技の乱取</td><td>固技の乱取</td><td>質 疑 応 答</td></tr>
<tr><td>12：00</td><td colspan="3">昼　　休</td></tr>
<tr><td>13：30</td><td rowspan="2">投技の基本と応用</td><td rowspan="2">投技の応用と連絡変化</td><td>試合の心得</td></tr>
<tr><td>14：30</td><td>特別講師による得意技紹介</td><td>特別講師による得意技紹介</td><td rowspan="2">試合練習</td></tr>
<tr><td>15：30
16：00</td><td>乱　　取</td><td>乱　　取</td><td>閉　講　式</td></tr>
</table>

Bコース【基本技術習得コース】

<table>
<tr><th></th><th>8月8日（月）</th><th>8月9日（火）</th><th>8月10日（水）</th></tr>
<tr><td>9：00</td><td colspan="3">受　　付</td></tr>
<tr><td>9：30</td><td>開　講　式
講　義　／　講　話</td><td>各種トレーニング法</td><td>各種トレーニング法</td></tr>
<tr><td>10：00</td><td>礼　　法</td><td>固技の基本</td><td rowspan="3">各種練習法</td></tr>
<tr><td rowspan="2">11：00</td><td rowspan="2">受身及び基本動作</td><td rowspan="2">固技の応用</td></tr>
<tr><td>固技の連絡変化</td><td>乱　　取</td></tr>
<tr><td>体捌き・崩し</td><td>固技の乱取</td><td>質 疑 応 答</td></tr>
<tr><td>12：00</td><td colspan="3">昼　　休</td></tr>
<tr><td>13：30</td><td rowspan="2">投技の基本と応用</td><td rowspan="2">投技の連絡変化と練習法（打込等）</td><td>試合の心得</td></tr>
<tr><td>14：30</td><td>特別講師による得意技紹介</td><td>特別講師による得意技紹介</td><td rowspan="2">試合練習</td></tr>
<tr><td>15：30
16：00</td><td>乱　取　／　復　習</td><td>乱　取　／　復　習</td><td>閉　講　式</td></tr>
</table>

Ⅴ. 教科柔道指導者講習会要項

1. 趣　　旨

① 全国の学校で柔道を指導している教員の授業力向上に資するとともに、中核的指導者を養成する。

② 現在実施されている中学校武道授業（柔道）のために、柔道を専門としない中学校保健体育科教員の授業力向上に資する。

③ 教科柔道指導に関心があり、外部指導者（授業協力者）として協力できる人材の養成を図る。

2. 期　　間

８月19日㈮～８月21日㈰　３日間

3. 科目・時間

科　　目		時　　間
講　　義		３時間
実技	基本動作の指導	２時間30分
	投　　技	３時間
	固　　技	１時間30分
	投　の　形	３時間
	練習の仕方	１時間
	乱　　取	30分
	質疑応答	30分
講習時間合計		15時間

4. 講　　師

講道館指導員

5. 受講資格

講道館入門者であることが望ましいが、必須条件とはしない。

柔道修行者及び教科柔道修行者（教員に限らず、教科柔道に興味のある者であれば資格を有するものとする。）

高校生以下は不可。

6. 受講料

５，５００円

7. 修了証

３日間出席した者には、講道館教科柔道指導者講習会修了証を授与する。

尚、本講習会は全日本柔道連盟公認指導者資格の更新講習制度における講習会受講要件の対象となり、ポイント（10点）を獲得することができる。

8. 昇段試験

講習最終日に、初段および弐段の昇段試験を行う。昇段を希望する者で、以下の条件に該当する者は、受験することができる。

「初段」……講習会に全日出席し、以下の条件のいずれかを満たすこと。

(1) 大学を卒業した者で柔道の授業単位を取得していること。

(2) 現在まで、柔道修行を２年以上継続していること。

「弐段」……講道館初段を取得している者で、講習会に全日出席し、初段を取得してから３年以上柔道修行を継続していること。

なお受験者は予め以下の形を習得した上で受講すること。

初段受験希望者……投の形の内、手技・腰技・足技

弐段受験希望者……投の形すべて

※学生の受験は認めない。

９．そ　の　他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3) 道場入場及び出席確認の為、館員証が必要となるので、毎日持参すること。

教科柔道指導者講習会　日程

<table>
<tr><td colspan="2">9:00　9:30</td><td colspan="4">12:00　13:30</td><td colspan="5">16:00</td></tr>
<tr><td>８月19日(金)</td><td rowspan="3">受付</td><td>開講式</td><td colspan="2">講義
「講道館柔道」</td><td>基本動作の指導法</td><td rowspan="3">昼休</td><td colspan="2">基本動作の指導法</td><td colspan="3">投技
（手技、腰技、足技）</td></tr>
<tr><td>８月20日(土)</td><td colspan="2">講義
「授業の組み立て方」</td><td colspan="3">投技
（連絡変化）</td><td colspan="2">固技
（抑込技の基本と応じ方
連絡変化、絞技、関節技）</td><td colspan="3">練習の仕方
（打込、約束練習）</td></tr>
<tr><td>８月21日(日)</td><td colspan="2">講義
「試合と審判法」</td><td colspan="3">投の形</td><td>投の形</td><td>乱取</td><td>質疑応答</td><td>閉講式</td></tr>
</table>

Ⅵ. 会　　場

講道館

〒112－0003　東京都文京区春日１－16－30　電話　03－3811－7152（総務部）

最寄り駅……ＪＲ総武線　水道橋駅

東京メトロ丸の内線（南北線）　後楽園駅

都営地下鉄三田線（大江戸線）　春 日 駅

Ⅶ. 開催日程及び申込期限

	《開催日程》	《申込期限》
・講道館柔道夏期講習会第１部……	７月18日(月･祝)～23日(土)……	７月８日(金)
・講道館柔道夏期講習会第２部……	７月25日(月)～29日(金)……	７月15日(金)
・講道館女子柔道夏期講習会……	８月８日(月)～10日(水)……	７月29日(金)
・講道館少年柔道夏期講習会……	８月８日(月)～10日(水)……	７月29日(金)
・教科柔道指導者講習会……	８月19日(金)～21日(日)……	８月10日(水)

Ⅷ. 申 込 方 法

１．上記の申込期限までに別紙申込書を講道館総務部（ＦＡＸ 03－3811－7151）までＦＡＸ送信して下さい。また、代金（受講料及び希望する方は宿泊費、食費の合計金額）を下記口座に振り込んで下さい。

三菱ＵＦＪ銀行　春日町支店　口座番号：普通0165684
口座名：公益財団法人講道館 夏期講習会　フリガナ：ザイ）コウドウカン　カキコウシュウカイ
※ＡＴＭ及びインターネット振込の場合、口座名はザイ）コウドウカンのみが表示されます。
個人の場合は申込者名義で、団体の場合は申込団体名義でそれぞれ振り込んで下さい。
不明の場合は、経理部（ＴＥＬ 03－3818－4179）までお問い合せ下さい。

２．直接申し込む場合は、申込期限までに別紙申込書を講道館総務部に提出し、代金を講道館経理部にお支払い下さい。

３．受講票は、講習会初日に受付にて配付します。

４．キャンセルによる返金は、講習会開催前日まで（開催初日が月曜日の場合は、金曜日まで）受け付けます（返金手数料は申込者負担になります）。開催当日のキャンセルの場合、返金しません。

Ⅸ. 宿泊所及び食堂について

１．講道館宿泊施設（申し込み先着順に受け付けます。ただし、小・中学生は保護者又は引率者がいない場合は宿泊できません。）

○個　室（シングル、バス・トイレなし）…… １泊　5,500円
〃　（シングル、バス・トイレ付き）…… １泊　7,700円
〃　（ツイン、バス・トイレ付き）…… １泊 13,200円

２．宿泊施設の利用数には限りがありますので、できるだけ各自で確保して下さい。

３．宿泊を必要とする方は、総務部宿泊係（ＴＥＬ 03－3811－7155）にて電話予約を済ませた後、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。

４．講習期間中にレストラン「じぇびあん」（講道館地下食堂）の利用を希望する方は、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。

５．食事に関する詳細（時間等）はレストラン「じぇびあん」（ＴＥＬ 03－3813－1010）にお問い合せ下さい。

X. 講道館館員証について

講道館では、2021年４月から新しい道場入場システムを導入しており、修行者には新しい講道館館員証（QRコード付き）の提示をお願いしています。通常の稽古以外の講習会や大会等にも適用していく予定です。

今年度から、柔道夏期講習会の受講者は、道場入場の際に、本人の出席確認の為、新しい館員証の提示をお願い致します。

また、新しい館員証をお持ちでない方については、講習会申込書の●新しい館員証発給申請欄の「はい」に○をつけてください。

（新しい館員証の発給を申請する方は、個人用の申込書を使用してください。）

後日申込書の住所に館員証をお送りいたします。

なお、今回の新しい館員証の発給手数料は無料といたします。

※講道館に入門していない方については、別途参加証を発給する予定です。

令和４年度柔道夏期講習会申込書【個人用】

講道館総務部宛　FAX［03－3811－7151］

●受講希望コース及び第１部は出席する形に○をして下さい。

第１部	7／18（　講義，活法　五の形　）		7／21（　極の形　・　講道館護身術　） どちらかを選択	
	7／19（　投の形　）		7／22（　古式の形　）	
	7／20（　固の形　・　柔の形　） どちらかを選択		7／23（　演技会　）	
第２部	（　A　・　B　・　C　）			
女子部	（　A　・　B　）			
少年部	（　A　・　B　）	教科柔道	（　教科　）	
フリガナ		生年月日（西暦）	性別	年齢
氏名		年　月　日	（男・女）	才
住所 TEL・FAX	〒 TEL：　－　－　FAX：　－　－			
（学生の場合） 学校名		学年	住所	〒
段位	段	入門年月日（西暦）	年　月　日	職業
館員番号				

●講道館宿泊施設（ＴＥＬ 03－3811－7155）への宿泊予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	宿泊期間
シングル（1泊　5,500円）	～　（　泊）
特別シングル（1泊　7,700円）	～　（　泊）
特別ツイン（1泊　13,200円）	～　（　泊）
	合計金額　円也

●レストラン「じぇびあん」（ＴＥＬ 03－3813－1010）での食事を希望する方のみご記入下さい。

月　日	/	/	/	/	/	/	/	/	計
朝　食(1,100円)									食×¥1,100＝　円
昼　食(1,100円)									食×¥1,100＝　円
夕　食(1,320円)									食×¥1,320＝　円
									合計金額　円也

●新しい館員証の発給を申請する。　（　はい　・　いいえ　）

令和４年度柔道夏期講習会申込書【団体用】

講道館総務部宛　FAX［03－3811－7151］

●受講希望の講習会をに○で囲んでください。

講習会	第２部　・　少年　（※第１部・女子・教科柔道の団体申込はできません）
フリガナ	
団体名	
住所	〒
TEL・FAX	TEL：　－　－　FAX：　－　－

フリガナ		職業	性別	年齢	段位	入門年月日(西暦)
引率者						

	コース	（フリガナ） 氏名	学年	性別	年齢	段位	入門年月日(西暦)	館員番号
1		（　）						
2		（　）						
3		（　）						
4		（　）						
5		（　）						
6		（　）						

合計金額　円也

※引率者（１名）は受講料が免除されます。受講者数が多い場合は、コピーしてご活用下さい。

●講道館宿泊施設（ＴＥＬ 03－3811－7155）への電話予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	人数	宿泊期間
シングル（１泊　5,500円）		～　（　泊）
特別シングル（１泊　7,700円）		～　（　泊）
特別ツイン（１泊　13,200円）		～　（　泊）
合計金額　円也		

●レストラン「じぇびあん」（ＴＥＬ 03－3813－1010）での食事を希望する方のみご記入下さい。

月　日	/	/	/	/	/	計
朝　食(1,100円)						食×¥1,100＝　円
昼　食(1,100円)						食×¥1,100＝　円
夕　食(1,320円)						食×¥1,320＝　円
合計金額　円也						